



いせ市民活動センター通信 第27号

■いせ市民活動センター通信は、伊勢市、またその周辺の市民活動を広くお伝えする広報紙です。



いせ市民活動センター

伊勢市岩瀬1丁目2番29号

TEL0596-20-4385

FAX0596-20-4386

Eメール/skc@e-ise.net

URL/http://skc.e-ise.net

CONTENTS

- 2・3p 活動報告
- 4p~6p 登録団体紹介
- 6・7p 登録団体イベント情報
- 8p インフォメーション



さあ! 秋だぞ~あなたは何派? 読書派? スポーツ派? グルメ派? それとも?



いせ市民活動センター

センター長 荒川 治衡

(あらかわ はるひら)



しばらく伊勢の街を賑わしていたお白石持行事も終わりました。心待ちにしていた多くの市民の皆さんのが参加されましたね。9月に入ってセンター周辺では、猛暑を跳ね返し外宮界隈にこだましていた「エンヤー!」の掛け声も急に聞こえなくなって、神宮の静謐さを一層感じる昨日今日です。

最近、素晴らしいニュースが二つも舞い込んできました。一つは2020年の東京オリンピック開催決定、もう一つはイブシロンロケット打ち上げ成功です。

前回の1964年の東京オリンピックのとき私は大学生でした。期間中は騒がしい東京を逃げ出そうと長野出身の学友の実家にお世話になり、深まりゆく里の秋の中でオリンピックのテレビ観戦を楽しんだことを思い出します。戦後わずか20年で、あの大破壊と幾多の悲劇からようやく復興し始めた日本が、オリンピックを契機に大躍進を遂げたことは事実だと思います。私は1988年のソウルオリンピックの前後に仕事で韓国に頻繁に出かけていましたが、その時もまた、行くたびに変わる韓国の街や人々を感じました。今回の誘致成功は、長らく続いている日本



イブシロンの打ち上げ
(C) 宇宙航空研究開発機構 (JAXA)

の経済や人の心の閉塞感を打ち破る大きな一石となることが期待されます。

イブシロンロケットは2回の秒読み停止の後、3回目でようやく打上げられました。これもまた仕事の関係で、鹿児島県内之浦のロケット打ち上げに2度行ったことがあります。イブシロンの2世代前くらいのロケットでしたが、あの打上の時のバリバリ!という、まさに空気を引き裂くような音に圧倒されました。今回のニュースでは、小さな子供たちが期待に胸躍らせ、打上停止のときの落胆ぶりと成功的ときの眼をいっぱいに開いて喜ぶ姿が映っていました。未来を託す子供たちに大きな感動を与えたことは、このロケット自体の価値と併せて、別の大いな意

味もあったのではないかでしょうか。

73歳になる私の先輩は、7年後のオリンピックでの通訳ボランティアを目指して、英会話レッスンに拍車がかかりました。8歳の孫は急にロケットに興味を持ちだしたようです。老いも若きもそれぞれの未来を信じて進んでいくことを、今回の2つのニュースの側面で私は再認識しました。

台風18号も去り、急速に秋めいてきました。あの暑かった夏が懐かしくさえ思われますが、何をするにしても最高の季節です。

読書に、スポーツに、そして市民活動やボランティアに、皆さん、いつやるの? やるのは「今でしょ!」

いせ市民活動センター登録団体交流会 報告

平成25年8月22日開催

今年度も登録団体交流会を開催しました。これは、センターに登録して活動している各市民活動団体間の交流やセンターとの意見交換をする中で、それそれを知り合い、活動のヒントを見出し、またセンターのより良い運営の在り方を考える目的で行っています。

今回はお白石持行事の期間中でもあり参加者が揃うか心配されましたが、ほぼ昨年度同様の19団体／33名と、伊勢市市民交流課2名、センター2名で実施しました。

会場内に8つの島をつくり、団体バラバラに5名づつの組み合わせで、島ごとのグループディスカッションを行いました。その後、グループ毎の代表にディスカッション内容の発表をいた

だきながら、あらためて全体形式での意見交換を行いました。

最後に恒例の景品抽選会に移り、団体毎にフォトビューアーや文房具などの景品を贈呈しました。主だった意見は次のようなものでした。

活動資金について

①自らの資金調達方法案…バザーやフリマをもっとできないか／センターに漢茶コーナーをつくって、団体毎当番割で運営するアイデア
②ミニファンドのような一般からの資金調達方法案…県や市の助成制度は多くの市民活動団体にとっては率が高い／市民ファンドには市民や企業からも関心を得られるのでは／一回寄付など

なら、自ら“市民活動”には入りづらい市民も一役担えそう／一回寄付に市民活動らしい記念品があっても／ファンド運動そのものが市民活動への理解促進に役立つのではないか

メンバー減少、高齢化について

①共通課題…現象は各団体の共通課題／次世代を担う人材をどう巻き込むか
②対策案…いま活動中の人が自分の子や孫を引き込められれば大きな流れになるのだが／シニアボランティアセミナーなどに参加したままの人材をもっと積極的に巻き込む方策が必要／実際にはボランティア活動をしている生きがいや自分の専門性を活かせる喜び、楽しみをどう共感させられるか

センター活用について

①センターの情報発信…もっとタイムリー性を出した情報発信を
②センターの利用…センターのように気楽に気軽に使える場所があつて助かっている／まだまだ団体の活用が少ないと実感している／団体PRブースなどをもっと有効な工夫ができるか／北館を市民活動団体向けに料金設定できないか／交通手段問題／駐車場不足問題

団体間交流、市民交流について

①交流の場面…今日の交流会やフェスティバルを含めてもっと活発に交流したい
②市民活動フェスティバル…お店やパ

サーを増やして楽しさを増しながら資金調達面でも役立たせたら／チラシコンテスト発表などをフェスのときにやって、市民にもPRできるようにしたら

最後に市民交流課 課長から「いま活動している団体はこれからの“官民協働”時代の“新しい公共”的の手になりうる団体が多いので、もっと行政に対しても声を出されてもよいのでは」とのお話をいただき終了しました。

センターでは今回のいろいろなご意見も参考にしながら、今後の各運営に反映していきたいと考えています。

おしらせ

ワードでつくるチラシ・パンフレットコンテスト作品募集 (みえイーパーツリユースPC寄贈プログラム実行委員会)

いせ市民活動センターとしても運営に参画しているみえイーパーツリユースPC寄贈プログラム実行委員会では、ワードでつくるチラシ・パンフレットコンテストに応募する作品を募集しています。詳しくは、いせ市民活動センターのホームページでイベント情報をご覧ください。(http://iseeventinfo.seesaa.net)

[作品募集期間] 2013年9月1日(日)～11月30日(土)

[賞品について] 大賞商品：ブラザー製FAXコードレスフォン付きインクジェット複合機MFC-J705D/805D。その他の賞の商品として、ブラザー製ラベルプリンターやA4コピー用紙など

[表彰式及び作品展示] 日時：2014年2月15日(土)13:30～ 会場：アスト津3階イベント情報コーナー(津市羽所町700津駅前)

[応募していただける団体] 三重県を活動拠点にして、まちづくりや地域の活性化に寄与する市民活動を目的とする団体。

リユース(再生)パソコン寄贈プログラムの実施 (みえイーパーツリユースPC寄贈プログラム実行委員会)

今年度も12月前後でリユースパソコン寄贈の公募も開始予定ですので、こちらも是非ご応募ください。募集要項が決定次第、ホームページ等でお知らせいたします。

*「リユースPC寄贈プログラム」とは？

企業から提供してもらった5年落ち程度のパソコンを福祉関係の作業所等で再生し、リユース(再生)パソコンとして、非営利組織・ボランティア団体・高齢者グループなどの市民活動団体やNPOに寄贈し、その情報化を支援するプログラムです。認定NPO法人「イーパーツ」(本拠地・東京都)の協力のもと、東紀州市民活動支援センター、いせ市民活動センター、松阪市市民活動センター、伊賀市市民活動支援センター、NPO法人アイ・コラボレーション伊賀、津市市民活動センター、なばりNPOセンター、四日市市なやプラザ、市民活動通信Sanpoが連携して実施しています。

NPO月間 (みえNPOネットワークセンター)

みえNPOネットワークセンターの企画による三重県全体のNPOや市民活動団体を盛り上げようと12月をNPO月間として、三重県内各地域でイベントを開催します。詳しい内容については、みえ市民活動・ボランティアニュースでお知らせいたします。是非ご参加ください！

みえ市民活動ボランティアセンターのホームページはこちら <http://www.mienpo.net/center/>

ご案内 いせ市民活動センター(南館) 利用登録申請について

市民公益活動を行っている団体(市民活動団体)が利用登録することで、いせ市民活動センターの南館会議室利用、貸ロッカー利用、パンフ、ポスターの掲示、センターホームページによるイベント告知等、様々なサービスを受けることができます。

<対象>

- 伊勢を拠点として活動している市民活動団体
- 伊勢市民が参加している市民活動団体
- 伊勢市を拠点として市民公益活動をしている個人

*市民活動団体で伊勢市外に活動拠点があり伊勢市民が参加していない場合でも、伊勢市の市民公益活動の増進に寄与する団体であるとセンターが認めた場合は、団体登録できることとします。
※規則的に行政、企業、その他特定団体からの補助金等を受けている団体は登録できません。

◆当センターの市民活動団体とは？(定義)

- (1) 公益活動を継続的に行っていること
- (2) 3人以上の構成員を有していること
- (3) 規約又は会則を有していること
- (4) 多数決の原則が行われていること
- (5) 代表者の権限が明瞭になっていること
- (6) 会計簿を備え、その適切な処理が行われていること

*登録には、法人格の有無は問わない

*共益団体や文化団体、芸術団体、スポーツ団体なども含む

<申し込み>

- 団体登録は、南館1階受付にて開館時間内に随時受付しています。
- 団体登録は、所定の用紙(様式第1号)に添付書類を添えて申請してください。

<団体登録添付書類> ①会員名簿 ②会則 ③予算・決算書

- 個人登録は、所定の用紙(様式第2号)に身分証のコピーを添えて申請してください。

<登録料金> 無料

<注意点>

- センターは安価で利用できるみんなのための施設です。管理者や利用者という区別なく、お互いに協力し合いながら楽しいセンター作りをしていきましょう。
- センターから掃除等のお手伝いをお願いする場合があります。
- 団体登録は、(1)解散、休止をしたとき (2)登録申請に虚偽が認められたとき (3)市民公益活動を著しく逸脱したときに、センターの権限により、登録を取り消される場合があります。
- 個人登録は、(1)登録申請に虚偽が認められたとき (2)センターでの活動が市民公益活動を著しく逸脱したときに、センターの権限により、登録を取り消される場合があります。
- 他の利用者や一般市民に対して多大な迷惑を掛ける恐れがあるとセンターが判断した場合は、団体登録の取り消しを行う場合があります。



登録団体紹介

2013(平成25)年10月5日発行 発行・指定管理者/NPO法人 いせコンビニネット

いせ市民活動センターには、伊勢およびその周辺で活動する団体、現在166団体が登録し、活動しています。

今回は5つの団体の活動内容について自己紹介していただきました。

伊勢市国際交流協会

当協会は、国際交流及び国際親善を促進し、国際相互理解を深め、国際感覚あふれるまちづくりに寄与していくことを目的としています。

活動内容は、「いせ日本語教室」、「国際理解講座」、「世界の料理パーティー」、「イベント企画部会」、「機関紙発行」等を行っています。

「いせ日本語教室」は、毎週火曜日と木曜日に、外国人の日本語学習のサポートをするために開催しています。年2回の交流パーティー（ゆかたパーティー、クリスマスパーティー）も開催しています。「国際理解講座」は、普段あまり伝わってこない世界の姿について理解を深めるため、様々な講師を招いて開催しています。外国の映画上映も行っています。「世界の料理パーティー」は、在住外国人の方に自国の家庭料理を教えていただきます。「イベント企画部会」では、様々な国際交流イベントを企画、実施しています。ホームステイなども随時行っています。機関紙「フィロス」には、活動報告などを掲載しています。

外国人と交流したい方、外国の文化等を学びたい方など、国際交流・異文化理解にご興味のある方は、是非、活動にご参加下さい。



連絡先：伊勢市国際交流協会事務局（伊勢市役所市民交流課内）
〒516-8601 伊勢市岩瀬1-7-29
TEL:0596-21-5549 FAX:0596-21-5642
e-mail kouryu@city.ise.mie.jp

子育てグループハハノワ

私たちは2才の子供を育てる4人の母親のグループです。3.11の福島原発の事故後、子どもを守りたい、不安を抱えるお母さん達とつながりたいという一心で活動を続けてきました。大きな活動としては、昨年7月に伊勢市観光文化会館にて、テレビの出演も多い、中部大学の武田邦彦教授を招いて講演会を主催し、1000人以上の方に足を運んでいただきました。この講演会の収益は「ふくしまいせしまの会」へ全額寄付し、保養キャンプの費用の一部となりました。

今後は、県内の支援活動を中心に行っている様々な団体と連絡を取り合い、お手伝いさせて頂きたいと考えています。私たちは、原発事故後、放射性物質から子どもを守りたいと不安を抱えている親子が1日でも早く安全な地域へ移住できるよう、そして、移住先で安定した楽しい暮らしを続けられるように頑っています。



福島第一原発作業員 北島教行さん 講演会のお知らせ
「放射能は平等に降りそがない～被曝労働の実態～」
●日時：10月26日(土)
開場13:00～開演13:30 (16:30終了予定)
●場所：津市 三重県総合文化センター
●参加費：前売り600円、当日1000円
(避難者、移住者の方、18歳未満の方は無料)
命を削って福島第一原発の収束作業に携わっている人たちがいます。知られざる汚染の実態、リアルな現場報告です。
お母さん方にも是非、聞いていただきたいです。

連絡先：荒木竜代
TEL:0596-67-4202
<http://hahanowa.exblog.jp/>

にんげんクラブ伊勢

「にんげんクラブ」とは、株船井総研の創業者である船井幸雄氏が「世のため人類のためによりよい未来を作る」目的で発足させた勉強・実践団体です。現在全国で約5000名の会員で構成されており、老若男女・国籍・職種など関係なく、世の中によくしたいと考える有意の人たちの集まりです。

伊勢では昨年4月に「にんげんクラブ伊勢」が発足されました。月1回程度のミーティングを行い、大きなイベントとしては昨年12月にいせトピアにて白鳥哲監督の映画「祈り」の上映会を行いました。そのときにはたくさんの観客がお越しください、伊勢ならではの土地柄なのか、意識の高い人たちが多くいらっしゃることに驚かされました。

今後も「にんげんクラブ」として、勉強・実践をしながら、対外的には新聞・雑誌には載らないような情報を皆様にお届けしたく、講演会・上映会等の企画をしています。そしてその折には、皆様のよりよい人生を生きていく上での気づきの場にしていたければ幸いです。

船井幸雄氏の著書を読んだことがあっても、その関連団体が伊勢にあることを知らなかつたとよく驚かれます。ご興味のある方は、ぜひ一度ご連絡ください。よりよい人生を、よりよい世の中をつくっていくために、ともに行動いたしましょう。



全国会員との交流

連絡先：にんげんクラブ伊勢
代表 加藤 千晶
TEL:0596-28-1132
e-mail NingenClubIse@gmail.com

男女共同参画 れいんぼう伊勢

こんにちは！「男女共同参画れいんぼう伊勢」です。伊勢の町に男女共同参画社会を！と25年度も伊勢市と協働し、様々な取組みを進めています。

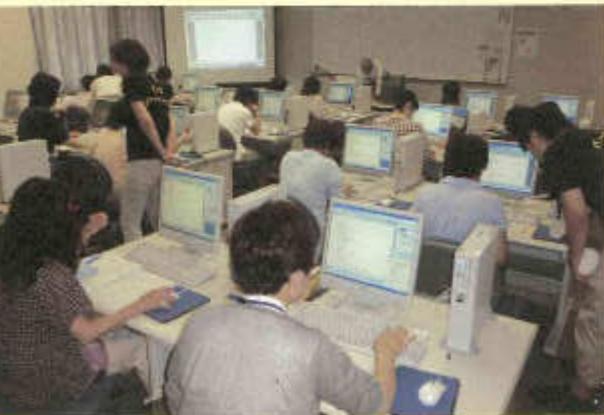
市長をゲストに招き、カフェスタイルで思ったことを言い合う「れいんぼうカフェ」の開催でスタートし、恒例の三重県内男女共同参画連携映画祭では、爽やかな感動を運ぶ家族映画『HOME 愛しの座敷わらし』を上映。来場者は340名。

7月は、「女性のためのスキルアップ講座～就労に役立つパソコン講座」を初めて企画。受付開始2時間くらいで定員20人を超える申し込みがありました。10月には、親子のふれあいを目的に「れいんぼうフェスタ」をラブリバーガーデンで。上野千鶴子さんを招いての講演会「おひとりさまの最期」は11月に開催。12月には、錦秋の京都で縁結び応援事業「バス婚」を実施の予定です。毎月、事業が目白押しですが、今年の目玉は「れいんぼうカフェ」。

9月は子育て、11月は定年後の生き方や介護（予定）と、お互いの経験や悩みを、お茶を飲みながら、お菓子をつまみながら、専門家をゲストに招き、気軽に話し合う場を提供します。各事業の詳細は、市の広報に掲載されますので、ぜひご覧くださいね。

みなさん！「202030運動」ってご存知ですか？

2020年までに、いろんな場面の意思決定の場の女性割合を30%に！と、今、全国で様々な取り組みが展開されています。2020年は東京でオリンピックが開催され、日本中が沸き立つ年。たくさんの女性たちがいきいきと活躍できる、そんな伊勢をめざしてれいんぼう伊勢も活動を続けます。



連絡先：れいんぼう伊勢 代表 山川一子
TEL:0596-24-9262

登録団体イベント情報

三重レクダンス協会

レクダンスとは、なつかしい曲や今ヒットしている曲に振付けられた、いつでもどこでも誰もが楽しめく踊れるダンスです。

会員交流としての年間行事は3つの集いです。

「レクダンスの集い」は6月に開催し、バザーも行ない好評でした。

日頃の活動発表の「大きな集い」は、いせトビア多目的ホールにて12月23日、9時半から16時、観覧料は無料ですのでどうぞおこし下さいませ。

「新年の集い」は1月、ゲームやダンスで盛り上がります。

全国のレクダンス仲間と交流しています。全国大会の輪レク、全レク、コミダンは開催県が毎年変わるのと、北海道から九州まで全国各地に出かけています。また全国大会の伝達講習会を開催しています。

来年5月20日は「神宮奉納・全国レクダンス・チアアップ伊勢大会」を三重県営体育館で開催します。福祉関係ではデイサービス施設を年間20回ほど訪問しています。レクダンス教室は伊勢市内を中心に43ヶ所あります。詳細は当協会のホームページをご覧ください。

健康作り、仲間作りに最適なレクダンスをご一緒にいかがですか。



連絡先：「三重南レクダンス協会」代表 平沼美智子
TEL:0596-25-7867

三重レクダンス協会

◎第25回

「大きな集い(レクダンスの発表会)」
●日時：12月23日(祝)9:30～16:00
●場所：伊勢市生涯学習センター
いせトビア多目的ホール
●観覧：無料
●お問合せ：事務局 中田
TEL 0596-36-0211

伊勢市レクリエーション協会

◎伊勢市民ふれあいウォーキング

●日時：10月20日(日)
受付 9:00～出発 9:30～
●集合場所：二見生涯学習センター
●参加費：10円
事前申込み不要、当日おいで下さい。
参加賞あります
●お問合せ：
伊勢市レクリエーション協会
奥田 TEL 090-7696-2862

◎伊勢市民ダンスフェスティバル

●日時：11月10日(日)13:00～16:00
●場所：小俣総合体育馆
●参加費：100円
参加賞あります
※演技発表団体の申込み受け付けています。踊りの体験は当日受付です
●お問合せ：
伊勢市レクリエーション協会
平沼 TEL 25-7867
森 TEL 36-0081

いせ九条の会

◎いせ九条の会平和講演会

「平和が危ない。止めよう、壊憲！」
…集団的自衛権の発動で日本はどんな国になるのか…
●講師：川口 剛（はじめ）
●日時：10月27日(日) 13:30～
●場所：いせトビア研修室1、2(3階)
●入場：無料
●お問合せ：いせ九条の会
坂本 TEL 090-6336-0596
松井 TEL 090-9923-7230

ご参加ください！

NPO法人うにの郷クラブ

◎うにの郷取り入れまつり＆第4回新しい竹文化創造フェスティバル
●日時：10月19日(土) 10:00～12:00
●場所：めいわ市民活動サポートセンター
及び周辺施設
●参加費：1人500円
●定員：30名
●対象：小学1年生～6年生とその保護者
●注意：こどものみ大人のみの参加不可
・ハロウィンのコスプレをしない方は参加不可
※事前に申し込み必要
締め切り10月11日。
●お問合せ：うにの郷クラブ事務所
TEL・FAX 0596-52-0189

伊勢リサイクルプラザ

◎第21回環境学習会
テーマ「食べ物のムダをなくそう！」
食品廃棄物の半分以上が家庭から出ています。この課題について、みんなで考えましょう。
●講師：農林水産省 東海農政局
津地域センター消費・安全グループ
総括農畜産安全管理官 中山 昇氏
●日時：11月9日(土) 13:30～
●場所：伊勢リサイクルプラザ
伊勢市西豊浜町653
●参加費：無料
※申込みは不要です

伊勢市クラシックギターを楽しむ会

◎「広垣進ベストアルバム第3集」
完成記念ギターコンサート
●クラシックギター独奏：広垣進（6弦、11弦）
●曲目：アルハンブラの思い出（タレガ）
／荒城の月（瀬麻太郎～広垣進編）／ロ
ッシーニアーナ第1番（ジュリアーニ）
／グラナダ、アストリアス（アルベニ
ス）／皇帝の唄（ナルバエス）／蛙のガ
リアルド（ダウランド）etc.
●日時：10月19日(土) 18:30～20:00
●場所：伊勢河崎商人館角吾座
●参加費：2000円（前売り1500円）
●お問合せ：伊勢市クラシックギターを
楽しむ会 広垣 進
TEL 090-5618-4463
メール sh72j@yahoo.co.jp

緑と海の合唱団

◎満月まつり
●日時：11月17日(日) 19:00～
●場所：いせシティプラザ1階ホール
●参加費：500円
●お問合せ：緑と海の合唱団 松井高純
TEL 090-9923-7230

にんげんクラブ伊勢

◎水からの伝言
江本勝氏講演会×映画Water上映会
●日時：11月30日(土)
13:00開場 14:00開演
●場所：伊勢市観光文化会館
(TEL 0596-28-5105)
●参加費：前売1000円、当日1500円
高校生以下無料
●お問合せ：にんげんクラブ伊勢
田島 TEL 090-8209-2562

南勢子どもの 発達支援センターえがお みんなあつまれ！

えがおフェスティバル
●日時：12月1日(日) 13:00～15:30
●場所：ハートプラザみその多目的ホール
●入場：無料
●お問合せ：
南勢子どもの発達支援センターえがお
TEL 0596-65-7039

事業所の紹介

南勢子どもの発達支援センター エガオは、障がいがあつたり、発達が気になつたりする子ども達が通っている事業所です。子ども達は療育や言語訓練で楽しく遊んだり、いろいろな活動をしたり、勉強をしたりしています。

チャリティーコンサート

☆ミュージックコミュニケーション

●音楽を通してまちや人が元気になることを目的に活動をしている伊勢志摩のアーティストが、東日本大震災復興支援の為に本年度後半もコンサートを開催します。

●日 時:12月21日(土)午後6時30分~午後8時30分(予定)

●場 所:北館いせシティプラザ1階ホール

●出演:4組のアーティスト

●入場:無料

お申し込みは電話、FAXでも受け付けます。

チャリティーライブ☆「私たちができること伊勢」

●日 時:1月18日(土)午後1時30分~午後7時(予定)

●場 所:北館いせシティプラザ2階多目的ホール

●出 演: 6組のアーティスト及びダンス

入場:チケット有(売上の一部を募金します。)

*どちらのチャリティ会場にも募金箱を設置させていただきます。

☆応急手当講習会

●伊勢市消防署職員のご指導のもと、応急手当講習会を開催します。いつ起るとともしれない地震や災害に備え、各団体のイベント時の安全性確保と応急手当のための講習会です。是非受講されるようお勧めします。

●対 象:登録団体及び一般市民活動団体

●日 時:11月21日(木)午後2時~午後3時30分(予定)

●場 所:北館いせシティプラザ 1階ホール

●参加費:無料

●応募締め切り:11月7日(木)

☆チラシコンテスト、パワーポイントコンテスト

●チラシやポスターの製作や、プレゼンテーションで苦労されていませんか。センターでは随時、各団体のIT相談を受けています。今年度は、より楽しくそしてワンランク上のパソコン利用を目指して、「第1回チラシコンテスト」「第1回パワーポイントコンテスト」を企画しました。自らチャレンジすることや他団体の工夫を見聞することも、きっとこれから活動に役立つと思います。奮ってご応募ください。

●対 象:登録団体

●応募テーマ:①チラシ…団体主催イベント、講習会、会員募集など／サイズ自由
②パワーポイント…団体PRなど／10分以内
※いずれも25年4月以降に作成したもの

●応募期間

応募申請…平成25年12月20日まで

チラシ作品提出…平成26年1月31日まで

パワーポイント作品提出…発表会当日

●発表会&勉強会

日 時:平成26年2月15日(土)14:00~17:00

場 所:北館いせシティプラザ1階ホール(チラシ貼出し)

内 容:パワーポイント発表会

勉強会「より良いPRの仕方(仮)」

審査(パワーポイント、チラシ)、

審査結果発表、表彰式(優秀賞および参加賞あり)

ご相談ください

若者就業サポートステーション

シティプラザ1Fにて隨時開設しています。

このサポートステーションは職業紹介ではなく、働きたいけど働けない若者や、大人になっても働いていない子供を持つ親の相談を受けて、自立に向けてサポートする事業です。厚生労働省の委託事業として全国で110ヶ所(平成23年度現在)に設置されているうちのひとつで、三重県では津市、四日市市、伊賀市と、伊勢市にサポートステーションがあります。

いせ若者就業サポートステーション

TEL 0596-63-6603

○開設日 日曜・水曜のぞく週5日

○時 間 朝9時~夜6時まで

○利用対象者 学校卒業もしくは中途退学又は離職後、一定期間無業の状態にある39歳までの若者と、その保護者。

○受け入れ キャリアカウンセリング(要予約)
家族向け相談会

運営主体/厚生労働省からの委託事業として
NPO法人いせコンビニネットが運営しています

賛助
企業

市民活動支援事業に
賛助をいただいている!

●(有)レーマスタッフ

●南部自動車学校

●(有)東海ネクス

●(株)鈴工

●(有)南勢建築設計

●セツ設備

●(有)大玉溶材

●(株)坂谷自動車工業

●(株)コムデック

●(医)あんず会 まつもとクリニック

●(株)ぎゅーとら

●(株)アイテイビー

●南勢糧穀(株)

●イセット(株)

●八木段ボール(株)

●(株)スコルチャ三重

●伊勢志摩労務管理センター

●(株)山信工業

●(社)三重県建築士事務所協会

伊勢支部

市民活動を支援するための寄付を受け付けています

いせ市民活動センターは、NPO法人いせコンビニネットが指定管理者として、管理運営しています。市民公益活動を支援するために、センターの売り上げ、行政からの助成金、企業や個人からの寄付金を利用させていただいている。

いせ市民活動センター



伊勢市岩瀬1丁目2番29号

TEL 0596-20-4385 FAX 0596-20-4386

Email:skc@e-ise.net

<http://skc.e-ise.net>



■休館日

毎週水曜日

(その日が祝日に当たるときは、翌日以後の休日でない日)

12月29日~1月3日

■開館時間

午前9時
~午後10時